

# 長岡方式の避難行動（信濃川）のイメージ

## 1 避難行動判定フロー

### ① わが家の特徴を確認

避難に使える車  
ある・ない

上階への避難を想定  
建物の階数  
1・2・3階以上

浸水しない区域に  
頼れる  
知人・親戚  
いる・いない など

### ② 地図で自宅の危険性を確認

洪水時の  
自宅周辺の...  
浸水想定区域

浸水する  
区域と深さ  
浸水想定区域

激しい流れでの  
倒壊の恐れ  
家屋倒壊等  
氾濫想定区域

避難時の  
危険箇所  
洪水時危険箇所 など

### ③ 避難行動、避難先、移動手段を決定

避難先まで、想定している手段で  
平時に移動して確認しておく

## 2 信濃川早期警戒情報

・避難の準備や早めの避難行動を促す情報として、避難情報を発令する前の警戒レベル2以下で発表

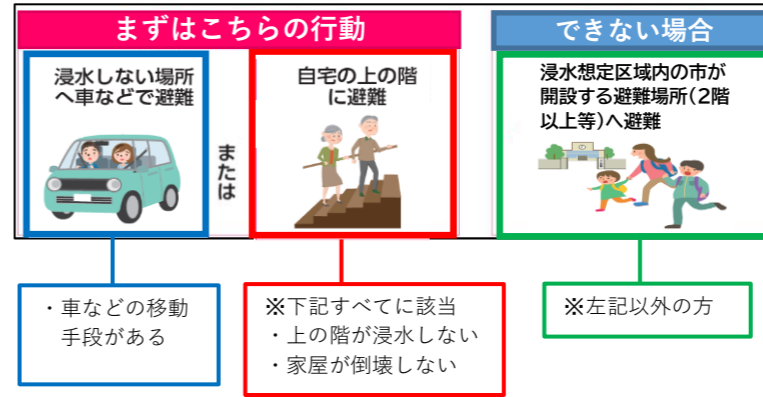
⇒浸水想定区域外の避難場所を開設

5	災害発生または切迫 緊急安全確保 ※必ず発令するものではない 命の危険 直ちに安全確保!
〜〜〜〈警戒レベル4までに必ず避難!〉〜〜〜	
4	災害の恐れ高い 避難指示 ※これまでの避難勧告のタイミングで発令 危険な場所から全員避難
3	災害の恐れあり 高齢者等避難 危険な場所から高齢者などは避難 ※高齢者など、要支援者以外でも危険を感じたら自主的に避難
2	気象状況悪化 信濃川早期警戒情報 大雨・洪水注意報 避難の準備・確認 浸水しない場所へ
1	今後気象状況悪化の恐れ 早期注意情報 災害への心構えを高める

警戒レベル2以下で発表

## 3 長岡方式の避難行動

自宅内や車移動による安全確保を最優先に考え、市が開設する避難施設だけでない避難行動



## 4 避難者数シミュレーション

・避難対象者は19.8万人。  
・市が開設する避難場所の収容人数は9.8万人。  
・長岡方式の避難行動の実現により、避難場所への避難しか選択できない方のスペースが確保できる。

避難先	人数(万人)
1 車等で浸水しない場所	4.8
2 自宅等の上の階	5.2
3 市が開設する避難場所	9.8

